

| 令和7年第27回公安委員会会議録 | | | | |
|--|---|--|-----|--------|
| 日 時 | 自午後 1時30分 11月13日（木曜日） 至午後 4時30分 | | 場 所 | 公安委員会室 |
| 会 議 出席者 | 公安委員 | 甲斐委員長 野口委員 宮尾委員 吉田委員 | | |
| | 警察職員 | 本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長 | | |
| 第1 聴聞等についての決裁 聴聞15件、意見の聴取18件についての決裁（運転免許課） | | | | |
| 第2 定例会議 | | | | |
| 1 | 令和7年度体感治安などに関するアンケート結果について（警務部） 警察本部から、「令和7年度体感治安などに関するアンケート」の結果概要について報告が行われた。 公安委員から「『自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安に思う犯罪』や『警察に特に力を入れて取締りや規制をしてもらいたいと思う犯罪』についての回答の第1位が、今時の『SNS型投資・ロマンス詐欺』や『インターネットを利用した詐欺』等の犯罪ではなく、『住宅に侵入して金品を強奪したり盗んだりする犯罪』で、その割合も結構高く、意外である。」旨の発言があり、警察本部から「闇バイトによる住居侵入強盗といった犯罪がここ数年相次いだ影響等も考えられる。」旨の説明があった。 また、公安委員から「アンケートの有効回答件数が4,000件超というのは、Web方式を取り入れるなどした工夫の結果と思われる。」旨の発言があり、警察本部から「従来の紙によるアンケート方式では、免許更新等の際の限られた時間で回答してもらう必要があるが、Web方式では回答者の都合のいい時間・場所で回答してもらえるため、今後、回答者の利便性向上の点からも引き続き推進していく。」旨の説明があった。 さらに、公安委員から「『治安悪いと感じる理由』の回答の第1位である『車やバイクの暴走行為を見かけるから』の割合が、前回の38%から今回は63%と大幅に伸びている。」旨の発言があり、警察本部から「県民が治安の悪化を感じている車やバイクの暴走というのは、空ぶかしや騒音運転と思われ、最近は昼間でも多く見られている。警察としては徹底した検挙が最も効果的な対策であると考え、運輸支局と合同で整備不良車両等の検挙に取り組んでいる。」旨の説明があった。 このほか、警察本部から「アンケートの結果は、県民のニーズや、不安を把握する上で、大変参考になるものと捉えている。課題に取り組み治安水準を向上させるとともに、警察の取組を積極的に情報発信することにより、県民の安心感の醸成に努めてまいりたい。」旨の説明があった。 | | | |
| 2 | 警護対処態勢の強化について（警備部） 警察本部から、令和7年10月に行われた高市内閣の組閣により熊本県選出の国會議員が入閣したことに伴う警護対処態勢の強化について報告が行われた。 | | | |
| 第3 報告・決裁等 | | | | |
| 1 | 交通規制の意思決定（信号機の新設）についての決裁（交通規制課） | | | |

- 2 犯罪被害者等支援活動に関する周知と参加の促進についての報告及び犯罪被害者等給付金の裁定についての決裁（広報県民課）
- 3 公安委員会規則改正（行政手続オンライン関係）についての決裁（総務課、情報管理課、交通規制課、運転免許課）
- 4 苦情（R 7. No. 2 2）の処理結果についての決裁（運転免許課）
- 5 苦情（R 7. No. 2 3）の処理結果についての決裁（交通指導課）
- 6 令和7年管区優秀警察職員表彰受賞者の決定についての報告（監察課）
- 7 令和7年公安委員会会議録（第23回～第25回）の決裁（公安委員会事務室）